

ニュースレターNO.2 話題 4

「ショコラ展」(仮名)プロジェクトのご案内！

造形表現活動研究会と臨床作業哲学研究会では、これまでの活動をさらに展開するためにアートプロジェクトを企画しました。このプロジェクトでは、各施設の作品の展覧会を「ショコラ展」(仮)と称して実施するもので、その臨床をよりエネルギーに展開するために「沖展への応募」も視野に入れています。つきましては、下記のプロジェクトに賛同する作業療法士を募集します。ふるってご参加ください。

1. 何をするのか

160号程度の作品を作業療法における造形の活動を通して集団で制作していきます。準備や技法、展開について不安がある場合は、研究会で講座を開催したり直接出向いて可能な限りお手伝いします。

2. 目的は何か

作業療法臨床でよく用いられる造形活動の質の向上とともに、沖縄県の高齢者が楽しく生活していくことに作業療法が貢献すること、これが大きな目的です。「ショコラ展」(仮)に関しては、各施設の作業療法の実践と並行して、その価値や意義について今後考えていきたいと思えます。

3. いつするのか

関心のある方は、次の日程で研究会を開催しますのでご参加ください。プロジェクトの説明や日程、今後のことについて検討したいと思います。

2015年5月24日(日)14:00-17:00 場所：ちむぐる館(南風原)予定

※事前にメール等で申し込みください。

申し込み先：u.reha435@gmail.com

お問い合わせ：砂川厚(嬉野の園)、照屋盛之(沖縄リハビリテーション福祉学院)